

・ 10:00～15:00 ・ 中高同時開催

■「成増駅北口」より国際興業バス(赤02)赤羽駅西口行 乗車約40分
■「高島平操車場」より国際興業バス(赤56)赤羽駅西口行 乗車約34分
「赤羽駅西口」バス停下車徒歩8分



見えない学力

踏み出せ、
その一歩を。



将来の足腰を鍛える 3 年間

見える学力



見えない学力

好奇心に基づく自己探究型の学び、幅広い“教養”と“発信力”の育成



成立メソッド

[詳細はP.3へ](#)

「見えない学力」との両輪となる「見える学力」について、あらゆる施策で徹底サポートします。



ナシヨジオ学習

[詳細はP.5へ](#)

日本で唯一の「ナショナル ジオグラフィック教育実験校」として、地球規模で社会に貢献できる人材を育成します。



アース・プロジェクト

[詳細はP.6へ](#)

さまざまな体験学習や校外フィールドワークを通じて、教科書では学べない「発見」「驚き」「感動」を共有します。

氷山は水上から見える部分よりも、海面下の部分の方がはるかに大きくなっています。“基礎力”とはつまりこういうことです。

SEIRITZ METHOD

成立メソッド

日々の積み重ねで養う確かな力

学習意欲はあるものの、思うような成果が出ない―。

そんな生徒の、学習面での足腰を鍛えるために、基本的な学習習慣の確立、
圧倒的な基礎学力の定着に重きを置いています。

将来の大学受験対策を視野に、

目標を具体的に達成するための学力向上をサポートします。

「見えない学力」との両輪となる「見える学力」を着実に身につけていきます。

繰り返し主義

3つの繰り返しサイクルで学習習慣の定着を図る

	短期的繰り返し 毎日～2週間の復習	中期的繰り返し 2カ月間の復習	長期的繰り返し 4カ月間の復習
目標	学習のムラをなくす 学習習慣を身につける	定期試験前後の復習で さらに定着度をアップさせる	模試対策として、復習をしながら 応用力を身につける
実践内容	予習 ⇒ 授業 ⇒ 復習(宿題・小テスト対策) ⇒ 復習テスト	定期試験前の授業で復習 ⇒ 定期試験 ⇒ 定期試験後の授業で復習	前学期の学習 ⇒ 長期休暇中の講習で総復習 ⇒ 模試で確認

定期試験ごとに年5回の面談

一人ひとりに丁寧に寄り添う

コーチングやコンサルティングの研修を受けた教員が、生徒の良さを引き出し、導きます。コース・クラスごとのロードマップに基づき、生徒の発達状況に応じた面談を行うとともに、生徒の状況を把握し、学習や生活面などのアドバイスを行います。

POINT

- 生徒の学校生活のアドバイスや学習へのモチベーションの向上
- 生徒の学習状況の共有とその先に向けたアドバイス、学習プランの作成
- 進路や大学・学部学科選択について、個々の生徒に応じた提案



マンツーマン教育の原点

本校では、教員・生徒ともに一人1台iPadを所有し、学習を効率的に進めるためのツールとして活用しています。

STSC(Seiritz school Tomas Study Center)

校内完結型の学びで文武両立を目指す

個別学習支援によって高い合格実績を誇る進学塾「TOMAS」とタッグを組み、放課後や土日に自習支援システム「スクールTOMAS」を導入しています。卒業生のチューターが毎日常駐しており、授業の質問や日々の授業の悩み、学習計画の相談などを行うことができます。



学習計画の相談

高いモチベーションを保ち、効率よく学習するためには学習計画が必要です。STSCでは学習計画について運営サポーターと相談することができ、目標を決めて学力アップを目指す環境を整えます。

- 部活後すぐに利用可
- 平日・土曜は原則21:00まで開室
- 日曜・祝日も開室

わからない問題を質問

質問カードに必要事項を記入・提出して、チューターに質問します。わからない問題があったら、一人で悩まずに質問することができます。質問後には必ず単元の演習問題を渡されるので、自分の力になったのかをチェックできます。

アカデミックツアー (Academic Tour)

POINT 1

生徒の知的好奇心の涵養のために、本校教員や大学の教員がテーマ設定を行った講座に対して、生徒が自分の好奇心に応じて選択します。

過去の講座例

- 本校教員「美しい形・モノに隠されている数字とは？」
- JAXA職員&千葉工業大学&本校教員「宇宙を読み解く3日間」
- 野村證券の方
「♪ Let's金トレ ♪ お金の授業 ～正しい投資と資産形成～」

POINT 2

制服を脱ぎ捨てて、好奇心の彼方にある「好き」を探す冒険旅行気分を醸し出すために私服で登校します。

POINT 3

コースやクラス、学年の垣根を越えて、同じ教室で幅広い年齢層や普段とは異なるメンバーで実施することで、多様な意見を認め合います。

ナショジオ学習

本校は、日本で唯一の「ナショナル ジオグラフィック教育実験校」です。

日経ナショナル ジオグラフィック社の協力のもと、
地球規模でのグローバルな視点で社会に貢献できる人材の育成に力を入れています。
多様な文化を理解し、コミュニケーション力をつけ、発信力を高めていきます。



ナショジオ学習の流れ

「ナショナル ジオグラフィック日本版」に掲載された一流ジャーナリストによる記事と、世界の現実を伝える生き生きとした写真を通じて、生徒の興味・関心の幅を広げ、新たな出会いや発見につながります。課題を見つけたら、自分なりの問題意識を持って調査・分析。そして、高1・2各学年ではグループでの検討結果をレポートにまとめ、発表する「ナショジオ発表会」を実施し、進学後や社会人になってからも役立つ「発信力」を身につけます。

ナショナル ジオグラフィックとは



ナショナル ジオグラフィック協会は、米国ワシントンD.C.に本部を置く、世界有数の非営利の科学・教育団体です。1888年に「地理知識の普及と振興」を目指して設立されて以来、1万2000件以上の研究調査・探検プロジェクトを支援してきました。日本では「ナショジオ」の呼称で親しまれている、月刊誌「ナショナル ジオグラフィック」誌のほか、書籍やテレビ、インターネットなど多様なメディアを通じて、「地球の今」を世界に伝えています。圧倒的な迫力、美しさ、真実性を備えたナショジオの写真と映像、報道は、人々の好奇心や知性を揺り動かし、本物の教養や学びをもたらします。



アース・プロジェクト

体を使って、頭を使って、手で触って、本物を体験し、発見する！

本物の思考力や理解力を育むには、本物の体験が重要です。さまざまな体験学習や校外フィールドワークを通じて、教科書では学べない「発見」「驚き」「感動」を共有します。それらが日々の学習とつながることで、本物の知識と教養を身につけます。将来について深く考えることは、教科や科目の学習に対するモチベーションや意欲の向上にもつながります。

水田学習



お米の栽培を、埼玉県久喜市にある成立学園の田んぼ（成立田）で行っています。田植えから稲刈りまで全工程に携わることで、食に対する感謝の心、自然からの恩恵の実感、農業活動に携わる人々への尊敬、食の安全などへの理解を深めていきます。

海外ホームステイ



オーストラリアでの10日間の海外ホームステイです。現地の高校を訪問し、英会話をはじめとした多くの授業を通じて同年代の生徒と交流します。また、ホストファミリーとの生活は英語学習だけでなく、グローバルな視点と価値観を持つための貴重な体験となります。

国際交流



海外の高校生を団体として招いて本校の生徒と一緒に授業を受けてもらう「Experience Seiritsu!」を実施しています。来日した生徒一人ひとりに本校の生徒がスクールパートナーとして付き添い、親交と相互理解を深め、英語や海外に対する関心を高めて更なる学びへの意欲につながります。

地域創生プロジェクト ～社会変革に挑戦～

成立学園では、単なる旅行ではなく、日本の課題を発見し、社会変革に本気で挑戦する実践型のプロジェクトが3つあります。

1 小布施(長野県)

一時期、過疎化が進行した町が年間100万を超える観光客が訪れることになった要因を探るために、小布施町役場を通じてコンパクトシティの研究をしています。

2 東伊豆(静岡県)

静岡大学と合同で、「海」や「海産物」以外の魅力を発見し、地域の「関係人口の拡大」を研究しています。

3 笛吹(山梨県)

芦川町の実態を笛吹市役所や山梨県立大学の学生と一緒に研究することで、日本が抱えている「高齢化」や「少子高齢化」の問題に気づく実地調査を行っています。



上記のどのプロジェクトも単なる実地調査にならないように、コンテストや政治家に高校生ならではの発想を直接ぶつけることで、日本の未来の向上に本気で取り組んでいます。

総合型選抜入試で問われる力

国公立、私立大学問わず、受験生の学びへの意欲などを多面的・総合的に評価判定する総合型選抜入試の募集人員が増加しています。グローバル化や価値観の多様化に伴って、大学が求める力＝社会が求める力が変化しているためといえます。ナショジオ学習で身につく高い学習意欲と学びへの明確な目的意識、そしてアース・プロジェクトや地域創生プロジェクト活動歴は、希望する大学への進学に大きな力となります。



多くの財産を
得られた3年間

G-ACADEMIC 国公立クラス

一橋大学 法学部

岩瀬 博文さん(男子バドミントン部)
(2024年度卒業)

3年間の学校生活を通して、温厚かつユーモラスな個性豊かな仲間たちに囲まれ、充実した日々を送ることができました。行事への参加も積極的な校風であり、特に印象深いのがアース・プロジェクトの一環として実施された田植えと稲刈りです。土と触れ合い、自然の恵みを肌で感じながら、米作りが日本の歴史や文化の土台となっていることを学び、協調性や責任感を身につける貴重な経験となりました。その他にもナショジオを使った課題探究や発表などさまざまな活動を通じて多角的に考える力、見えない学力が育まれました。学業面においても、3年間、先生方には親身にご指導いただきました。部活動終了後にSTSCで学習できるように活動時間が組まれていて、志望校合格を目指して部活動と学習をストレスなく両立させることができました。通常の授業でも休み時間や放課後に積極的に質問し、その都度丁寧なご指導を賜ることができたことは、かけがえのない財産です。



圧倒的な英語量と繰り返す議論で
視野が広がり、自分の考えを表現できた

S-ACADEMIC 探究クラス

The University of Alabama at Birmingham

田中 翔馬さん(マルチメディア部)
(2024年度卒業)

探究クラスの学びは、とてもユニークなものでした。教科に縛られない横断的な学びの中で、一つの問いに対して、価値観の異なる友人と意見を出し合い、やがて一人では到達できなかった答えにたどり着く。自分とは何かを徹底的に掘り下げていくアート研修。あたり前を疑う力が身についた「時について考える」授業。海外研修では、自身の思いを伝えられない歯がゆさと悔しさを体感し、それと同時に他人のやさしさに触れ、感動しました。高校生活3年間で得たものとは問われれば、探究クラスでの学びが一番の思い出であり収穫であると答えます。この3年間で私の視野は大きく広がりました。物事を多角的に捉え、他者の視点に立ち、寄り添い理解する。その上で、自身の理想を共有できる力を養うことができました。また、圧倒的な英語学習により、IELTSで高いスコアを取得することもできました。これらのことすべてが自信となり、卒業後は世界と日本の懸け橋になれるよう、海外大学へ進学します。自分の夢に最も適した進路を世界地図から選択できる学びが広がるのが探究クラスです。

Messages from Graduates

今の自分を支える成立 学園の学び

G-ACADEMIC 難関私大クラス

青山学院大学 文学部(英米文専攻)

泉澤 有里さん(地域ボランティア部)
(2024年度卒業)

成立学園に入学した時、偏差値が高かったとは言えなかった私が、塾に行かずやり遂げられたのは、クラスの友人たちと一緒に勉強することが楽しかったからの一言に尽きます。それまで大きな目標に向けて頑張ることがなかったので、このクラスで一般受験をすることが自分の自信になるだろうと選びました。長期休暇中も講習や勉強合宿があり、1日8〜10時間授業を受けて、自習して、寝てまた自習するという日々は、大変に聞こえますよね。でも、休憩時間にみんなでおしゃべりしたり、問題を出し合ったり、勉強も遊びも全部充実していたおかげで楽しかった思い出しかないので。卒業後も男女問わず集まる約束ばかりしている一生付き合える友達です。受験で不安になったり落ち込んだりした時には、先生に相談に行きました。怒ってくれる先生、一緒に考えてくれる先生、励ましてくれる先生、成立学園の先生は親身になってくれる方ばかりで救われました。

毎日、授業後は友達とSTSCへ
1日10時間授業の勉強合宿さえ楽しかった

学校に行くのがとにかく
楽しみで皆勤賞
教え合い、語り合い、
共に泥だらけに



S-ACADEMIC 私大クラス

日本大学 経済学部 金融公共経済学科

井上 琴音さん(女子バドミントン部)
(2024年度卒業)

成立学園での生活は、皆勤賞をもらったほど学校に行くのが楽しい日々でした。アース・プロジェクトでは、みんなと泥だらけで田植えができるのが楽しく、自然と触れ合えることが新鮮でした。ナショジオ学習では、高2&高3でペアになって地域課題の解決を議論し、プレゼンした経験が受験の小論文やプレゼンでも大きな力となりました。将来、地方公務員になり、地域の公共課題解決策を立案したいという目標も見つけました。受験勉強では、STSCで周囲の友人たちに励まされて勉強したり、先生に小論文の添削をしてもらい、何度も書き直したりと、仲間や先生、学校環境のおかげで自信が付き、本番に挑めました。驚宮祭も成立祭も全力で取り組んで楽しかった学校生活。勉強を教え合い、悩みを語り合い、共に過ごしたかけがいのない友人たちに出会えた3年間でした。

自分で調べ、考え、
発表した政治経済の授業
野球漬けの日々から次の
ステップが見えてきた

S-ACADEMIC アスリートクラス

獨協大学 経済学部

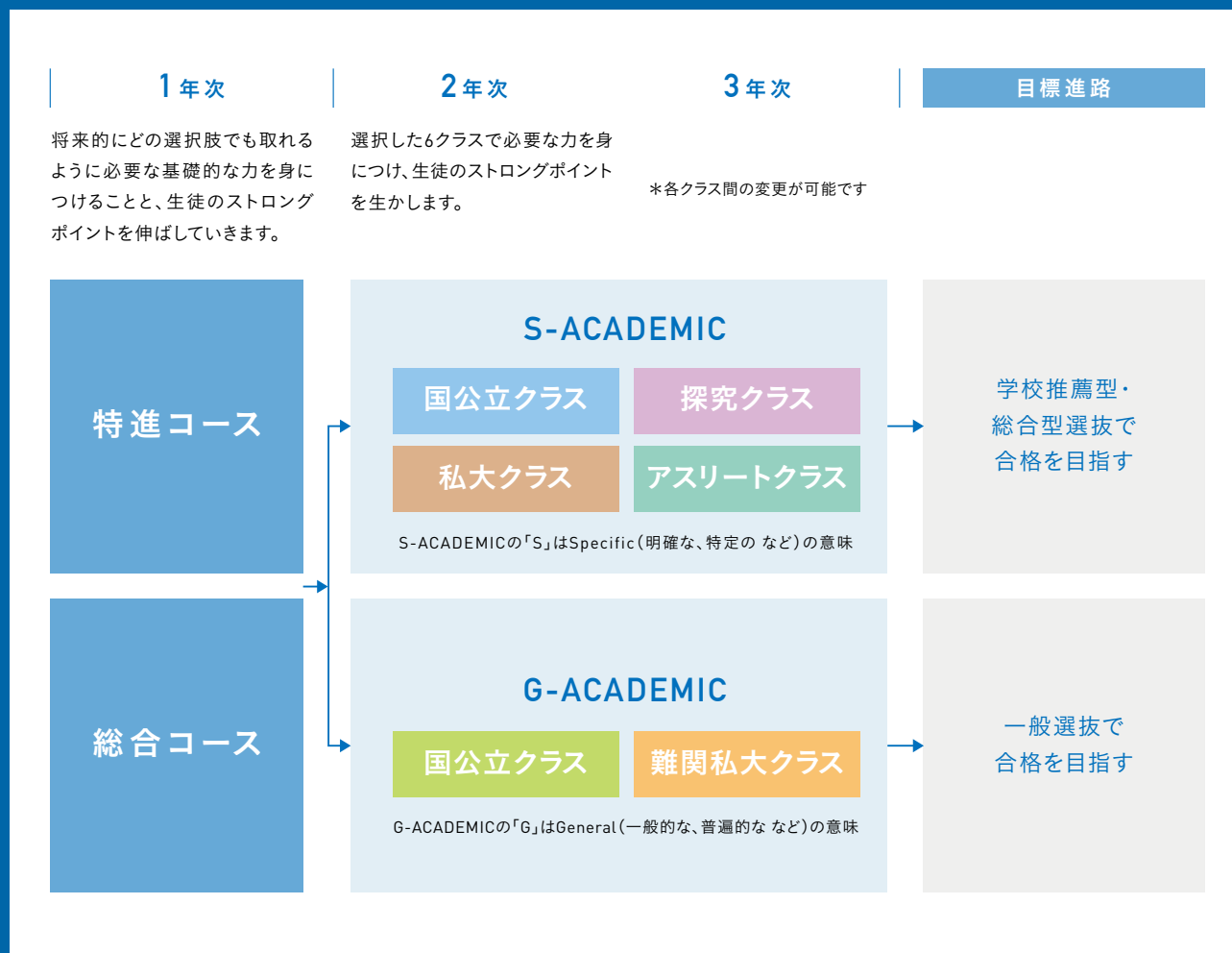
岡野 太世さん(硬式野球部)
(2024年度卒業)

中学のクラブチームの監督に勧められ、成立学園に入学しました。しかし入部してみると、午前中は授業、午後は1時間かけてグラウンドに移動して週6で練習と、予想以上に高校のレベルはハード。最初の頃はぐったりして家路についていました。勉強と野球の両立は3年間悩みましたが、野球を続けたいからこそ移動時間や早朝に勉強して英検取得や定期テストできちんと点数を取り、指定校推薦を取ることができました。共に過ごした19人の野球部同期、そして競技の枠を超えて仲良くなったアスリートクラスとは、今でも旅行に出かけるほどの仲間です。先生たちが親切で、相談に乗ってもらったことも多かったのですが、特に政治経済の授業は、教科書を読むだけでなく、自分で調べたり考えてプレゼンすることを繰り返し、苦手だった分野に一気に興味を持つようになり、大学も経済学部を選びました。ずっと野球漬けだったので、これからは海外に足を運んで視野を広げたいし、メジャーリーグも観に行きたいです！



【コース・クラス選択】

高校では、中学3年までの15年間で積み上げてきたことを土台に、自分自身の力で考え歩んでいける、精神的な自立を目指します。そのため、2年次からは自分が目指す将来に合わせたより最適なコース・クラスを選択することができます。1年次では学習習慣の定着と基礎学力の徹底を行い、2年次からの選択授業では、受験に必要な科目のみを学習。学力の向上を目指し、入れ替え制をとる習熟度別授業も展開します。



▶ 特進コース

POINT 1

進度を速めた授業を行いながら、深度も求めて演習や思考力育成に時間を割きます。応用力を育み、より上位の大学を目指す準備をします。

POINT 2

HRではキャリアデザインにより重きを置き、大学進学はもちろん、その先の将来のビジョンを持つよう促します。学習の意義や「今何をすべきか」を伝えます。

POINT 3

英語については、授業はもちろん、HRでの取り組みにおいて、英語4技能対策を行い、英検2級取得を目指します。

▶ 総合コース

POINT 1

5教科をバランスよく学習し、基礎学力の育成に特に力を入れます。初めから難しい内容に取り組むのではなく、基礎的な学習からスタートします。

POINT 2

HRでは特に「見える学力」と「見えない学力」のバランスを重視し、双方に必要なマインドセットを定着させます。

POINT 3

英語については、授業はもちろん、HRでの取り組みにおいて英語4技能対策を行い、英検準2級取得を目指します。

S-ACADEMIC

国公立 クラス

バランスの取れたカリキュラムで基礎学力を高め、
国公立大学での学びの土台となり総合的な教養を身につけ、
学校推薦型選抜や総合型選抜で、
希望する国公立大学の合格を目指すクラスです。

文理の垣根を越えて、卒業まで継続して理社を含む文理両方を時間割に組み込み学び続けます。また英検2級・準2級以上を目指し、英検対策を見据えた授業展開を行います。進路に関しては、学校推薦型選抜や総合型選抜に対応するため、小論文対策の授業だけでなく、志望理由書の添削など、生徒一人ひとりを教員が担当し指導します。

POINT

- 授業・予習復習→定期試験というサイクルでしっかり学習することによって、国公立大学が推薦入試で求める高い評定平均値を獲得できるようになります。
- 英語の授業や学習に力を入れ、英検準2級・2級でより良いスコアを獲得することを目指します。
- 3年1学期までに高校の全課程を修了します。総合型選抜や学校推薦型選抜に向けて、3年次より「総合演習」の授業で小論文や志望理由書などの対策を行います。希望者は私大の指定校推薦制度も利用できます。



STUDENT'S VOICE

3年生 阿部 温

このクラスは5教科のバランスを取った授業のため、文理を問わない学部選びができます。さらに入試当日の小論文にも対応した授業があります。他にもナショジオ学習で発見した課題が、地域創生プロジェクトの実地調査でよりリアリティある課題として向き合えることが特徴です。クラスの仲間たちは驚宮祭や成立祭などの学校行事に全力で取り組み、全力で楽しんでいきます。先生方は進路についてはもちろん、学校生活全般で親身になって寄り添ってくれます。部活動と勉強を両立したい人、高校生活で最高に楽しい思い出を作りたい人にお勧めします。



S-ACADEMIC

私大 クラス

独自カリキュラムで基礎学力を高め、総合的な教養を身につけ、
学校推薦型選抜や総合型選抜で、
希望する私立大学の合格を目指すクラスです。

2年・3年次で特に英語に力を入れ、英検準2級・2級の取得およびスコアアップを
目指します。進路としては、共通テストを課さない学校推薦型選抜や総合型選抜
に向けて、小論文や志望理由書の添削など、生徒一人ひとりを教員が担当し、指
導します。

POINT

- 早稲田や上智、GMARCHや日東駒専など有名私大の推薦入試で合格できる
レベルを目指します。
- 得意科目に応じて科目選択ができます。
- 3年次6月までに高校の全課程を修了します。総合型選抜・学校推薦型選抜に
向けて、3年次より「総合演習」の授業で小論文などの対策も行っています。
希望者は指定校推薦も利用できます。

STUDENT'S VOICE

3年生 村瀬 翔太

自分は2年生からこのクラスに入りました。このクラスは得
意なことを最大限に伸ばして、いきたい大学・学部にとだ
わって受験について考えます。クラスや友人の雰囲気は、
みんな元気で楽しい毎日です。先生たちも行きたい大学に
行けるように面談や添削などで支えてくれます。自分の強み
を活かして大学進学したいという人にはとてもお勧めです。



S-ACADEMIC

探究 クラス

英語や論理的思考力といった探究に必要な能力を養い、海外大学への進学や、
総合型、学校推薦型選抜での国内大学への進学を目指すクラスです。

VUCA*の時代を生き抜く力として、新学習指導要領では「主体的・対話的で深い
学び」が重要視されています。加えて「文理融合・教科横断」の観点としてSTEAM
教育の必要性も叫ばれています。今までの学びに囚われない、生徒一人ひとりの興
味・関心に寄り添ったプロジェクト型学習で探究心を育みます。また『Artプログラ
ム』を通して自己理解を深め、他者へ、そして社会へ自らの想いを発信する力を身
につけます。さらに、多様な経験を持つOB・OG・社会人との交流の場を設けること
で、リアルな社会課題や研究課題と出会い問いを探究していく、成立学園だからで
きる活動を実施します。

※VUCA=Volatility変動性、Uncertainty不確実性、Complexity複雑性、Ambiguity曖昧性

POINT

- プロジェクト型の探究学習やアート・プログラムを土台に、「語学力」「論理的思
考力」「コミュニケーション能力」を養います。
- 国際基準の英語能力測定試験IELTSで高いスコアを獲得できるよう、専門の
ネイティブ講師が対策授業を行い、海外大学の進学に必要な語学力習得を目
指します。[2023年度より「IELTS推進校」に認定] ※国内2例目
- 文理の区別なく総合的・横断的な学習を行います。海外大学指定校制度を用
いて、国内大学・海外大学を併願し、両方から合格を勝ち取ります。その上で、
自身に最も適した進路に進学することが可能です。

STUDENT'S VOICE

3年生 小林 笑大

探究クラスでしかできない特別活動や授業を通じて、自分の
「世界」を広げたいと思い、選択しました。探究クラスでは、仲
間と協働するプログラムやアート思考で学ぶ中で、多角的な
視点が身につき、自分を深く知ることができました。気づきや
発見にあふれる日々のおかげで、自分の進むべき道が見えて
きました。新しい自分に出会いたい、世界に通用する英語力
を身につけたいと思う人にピッタリのクラスです。



アスリート クラス

スポーツを通じた人間形成により、プロの世界や強豪大学で活躍できる
トップアスリートを目指すクラスです。

対 象 男子サッカー部・硬式野球部

アスリートクラスでは、学業と競技活動を切り離すことなく、生活面を含めたすべてが一体であり相乗効果をもたらすものと捉え「文武両立」を体現していきます。規律や集団行動を大切にし、独自のカリキュラムのもと競技に集中できる環境を整えています。その結果2／3の生徒が日東駒専レベル以上の有名私大や、スポーツ推薦での進学を果たしています。男子サッカー部・硬式野球部ともに、生徒の自主性を大切にしなが専任の指導者が寄り添い、丁寧かつ確かな指導でバックアップし、卒業後のステージで活躍できる人材を育成していきます。

POINT

- 実用英語技能検定取得に力を入れ、2年次までに英検3級・準2級を取得し、3年次には英検準2級・2級の取得およびスコアアップを目指します。
- スポーツ推薦・総合型選抜・学校推薦型選抜などの入試に対応できるよう、授業を通してプレゼンテーション力の育成や小論文対策・面接対策を行います。
- 長期休暇中には遠征や試合などが多いため、学習アプリ「スタディサプリ」を活用するなど、学習の遅れが生じないよう支援していきます。



STUDENT'S VOICE

3年生 二ノ宮 司

私の夢は、甲子園に出場することです。その夢を叶えるため、充実した環境で野球に打ち込めるアスリートクラスを選択しました。クラスの仲間は明るく常に笑いが絶えず、とても楽しい毎日を送っています。その中でも「やる事はしっかりやり切る」ということを大切にしています。サッカー部・硬式野球部が共に、本気で全国を目指す仲間と文武両立を果たしながら高め合っていけるアスリートクラスを選んで本当に良かったと思います。



国公立 クラス

一般選抜や大学入学共通テストなどの学力試験を重視する方式で
国公立大学を目指します。

文理の垣根を越えて、卒業まで継続して理社を含む文理両方を時間割に組み込み学び続けます。国公立大学の受験対策に精通した教員陣が、傾向に合わせた授業を行います。入学時よりも高い学力を身につけ、目標に向かう雰囲気づくりを目指します。大学入試で得た自己実現の経験を将来社会に活かす意識を持ち、伸ばし合うための学習環境を形成します。

POINT

- 豊富な授業時間数によって、5教科全てで2年次のうちに高校のほぼ全課程を修了します。
- 高3次には、大学入学共通テストや大学個別試験に特化した対策や演習授業を行います。
- 2年次で英検2級を取得し、3年次でスコアアップや準1級取得にチャレンジします。



STUDENT'S VOICE

3年生 村串 芹那

私たちのクラスは主に難関国公立への一般入試での合格を目指すクラスです。いつでも先生に質問できる環境が整っており、勉強するうえで心強いと感じています。また、みんなそれぞれの目標に向かってお互い尊重し合い、高め合うことができます。行事にはクラス一丸となって協力し、全力で楽しみます。そんなクラスがG-ACADEMICの国公立クラスです。高校生活を全力で楽しみたい人にピッタリです。



難関私大 クラス

キャリアデザインに重点を置いたカリキュラムで、
早慶上理GMARCHへの現役合格を目指すクラスです。

難関私大志望の生徒には早慶上理などの大学受験対策に精通した教員陣が、傾向に合わせた授業を行います。全ての生徒が入学時よりも、また自分の想定よりも高い学力を身につけ、目標に向かう雰囲気作りをします。生徒の積極的な取り組みと教員の手厚い指導を両輪として、自己実現にまい進できる最適な環境です。

POINT

- 文理に特化して、2年次のうちに高校のほぼ全課程を終え、早慶上理GMARCHといった難関私大レベルの大学に一般選抜で対応する力を養います。
- 志望する大学によって、2年次から対応する科目について特別授業を行います。
- 2年次で英検2級を取得し、3年次でスコアアップや準1級にチャレンジすることを目指します。



STUDENT'S VOICE

3年生 梶 啄人

このクラスを選んだ理由は、一般受験に挑戦し、努力によって将来を切り拓こうと思ったからです。このクラスは、クラス全体の雰囲気が良く、友人と切磋琢磨できる良い環境です。特に先生方のサポートが素晴らしく、先生方との面談の数が多く、自分の可能性を最大限引き出してもらえます。部活に入っている人も多く、勉強を頑張りながらも、学校生活を楽しみたい人にピッタリです。



進路指導

「伸ばす」指導が結果を生む

目標へ近づくためには、一つひとつ積み重ねることが重要です。
アース・プロジェクトと連携した教科指導で得た
「見えない学力」と、様々な経験で得た知識と教養をバネに、
目標を実現できる力を養い、結果につなげます。



SUPPORT POINT 保護者会・三者面談

- 1 生徒の成長を後押しするには、学校と家庭の協力体制が不可欠です。
- 2 各学年、適切なタイミングで保護者会と三者面談を実施し、学校と保護者の間で生徒をバックアップする協力体制を築いています。保護者会では、各部からの説明やクラス会を通じて、クラスの様子や進むべき道、そのプロセスについて共有します。
- 3 三者面談では、生徒個人の様子について情報共有し、成長のためにクリアすべき課題やその克服方法について、生徒を交えて確認します。

「進学ガイドブック」と「Road Map」

大学受験を分析した「進学ガイドブック」と、各教科の目標や指導計画を提示した「Road Map」を進路指導に活用します。



進学ガイドブック



Road Map

MESSAGE

本校としては、目標を定めることによって進路を絞るのではなく、本校の様々な取り組みを通じて、生徒自身が視野を広げ、日本全体、ひいては世界から自分の進むべき進路を見つけてもらいたいと考えています。数十年後には、今ある職業の半分近くは無くなるといわれる中、どの分野に行っても通じる力を身につけてほしいからです。そのために本校としては、「見える学力」「見えない学力」全般において、様々な取り組みを用意しています。
高1ではほぼ全教科を履修し、自分の視野を広げながら、興味関心を定めてもらいます。高1の後半で、科目選択、6クラスの選択を行い、高2からはその選択に応じて自分の進路を明確にし、講習を利用してカリキュラムを前倒しすることによって、高3では視野を狭めることなく自分の次のステップに向けて、しっかり準備する時間を作ることができます。



進路企画部長
加藤 延幸

合格実績 ■2023年度主な大学合格実績

国公立大学
20名

早慶上理
16名

GMARCH・関関同立
164名

日東駒専
257名

海外大学
23名

〈国公立大学〉

大学名	人数
一橋大学	1
宇都宮大学	1
北見工業大学	1
釧路公立大学	4
埼玉大学	1
埼玉県立大学	2
信州大学	1
高崎経済大学	1
千葉大学	1
都留文科大学	2
電気通信大学	1
東京都立大学	1
福岡女子大学	1
福島大学	1
前橋工科大学	1

〈私立大学〉

大学名	人数
早稲田大学	10(3)
慶應義塾大学	1
上智大学	1
東京理科大学	4
学習院大学	13(1)
明治大学	14(4)
青山学院大学	18
立教大学	13
中央大学	66(2)
法政大学	38(1)
立命館大学	2

大学名	人数
成城大学	1
獨協大学	50
國學院大学	5
武蔵大学	9
明治学院大学	3
日本大学	150(1)
東洋大学	78(1)
駒澤大学	20(1)
専修大学	9
近畿大学	1

〈海外大学〉

大学名	人数
Asia Pacific University (APU)	2
Cardiff University	1
Durham University	1
George Mason University	1
La Trobe University	2
Lancaster University	1
Massey University	1
Mercy University	1
MSU (Management and Science University)	1
Suffolk University	2
Taylor's University	2
The University of Alabama at Birmingham	1
The University of Auckland	1
The University of Sheffield	1
The University of Manchester	1
University of Canberra	1
University of Exeter	1
University of Leeds	2

※()の数字は既卒者



女子硬式テニス部



女子バドミントン部



男子バスケットボール部



ダンス部



赤門倶楽部



マルチメディア部



陸上競技部

クラブ活動

CLUB ACTIVITIES

体力や技術の向上を目指す運動部、
心を豊かにする文化部・同好会。
「文武両立」をモットーに、学生生活を充実させます。

今年もウインターカップを
目指す！



男子サッカー部



硬式野球部



宇宙探究部



総合格闘技部



チアリーディング部



新日本芸能同好会



フットサル部

運動部

仲間を信じ勝利を
つかむ！

- 硬式野球部
- 男子サッカー部
- 女子サッカー部
- チアリーディング部
- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- 男子硬式テニス部
- 女子硬式テニス部
- 男子バドミントン部
- 女子バドミントン部
- 軟式野球部
- 男子バレーボール部
- 体操部
- 卓球部
- ダンス部
- 陸上競技部
- ゴルフ部
- フットサル部
- 総合格闘技部

文化部

知識を学び技術を
みがく

- 英会話部
- 音楽部(吹奏楽)
- 音楽部(合唱)
- 地域ボランティア部
- 鉄道&旅行研究部
- 美術部
- マルチメディア部
- ライフワーク部
- 理科部
- 宇宙探究部
- 赤門倶楽部

同好会

「好き」を極め達人になる

- 軽音楽同好会
- 新日本芸能同好会



軽音楽同好会

1925

踏み出せ！ 次の100年へ。



2025年に学園創立100周年を迎えます。

成立学園は、東京開成中学校幹事だった福田英爾が「社会の中核を担う人材の育成」を建学の精神として掲げ創立しました。この創立者の志を時代の変遷に即して昇華させたのが「見える学力」「見えない学力」です。この学びの両軸をさらに進化させ、次なる100年へと踏み出していきます。

Project

成立学園は2025年に100周年を記念して、100周年記念棟（仮称）の新設を行います。

100周年記念棟は、成立学園の理念「社会の中核を担う人材の育成」と、大きく変化する「これからの時代に即した教育」を実現するために設計されました。

【フロア紹介】



5F 大規模なプレゼン室

200インチの大型スクリーンを使用したプレゼンテーション会場としての利用はもちろん、大教室としての利用もできます。音響設備も充実しており、“人に思いを伝えたい”そんな生徒たちの気持ちを具現化するための舞台装置がここにあります。

4F コンサートホールをイメージした音楽室

歌唱や器楽の授業をのびのびと行えるよう部屋に段を設け、授業中の演奏や部活動でコンサートホールをイメージしながら練習することができます。スピーカーはBOSEのDesign Maxを設置し、高品質なサウンドで音楽を鑑賞できるよう配慮しました。

3F 描画・粘土・彫刻にも対応する美術室

教室に配置されている木製の大きな机は、描画、粘土、彫刻に適しており、大きな絵を描くのに適しています。廊下には、ピクチャーレールを設置して生徒の作品を飾り、ギャラリーのように皆さんが鑑賞できるスペースになっています。

2F 物理好き必見の理科室

広々とした机は大掛かりな実験装置を置いて使うことができます。実験室の周囲は全面『書ける壁・窓』の仕様になっており、実験中の記録やディスカッションの内容などを書き留めることができます。工夫次第で壁も窓も実験装置の一部として大活躍です。

1F 創作意欲がわく調理室

主に家庭科の調理実習の授業で使用します。明るく衛生的な空間で、国産間伐材を利用して環境に配慮されています。示範台には、手元カメラが設置されており、モニターから細かな作業も手に取るようにわかります。放課後はライフワーク部の活動で使われます。

History

沿革

大正14(1925)年2月	東京市神田区神田淡路町の東京開成中学校（現開成中学校・高等学校 関東大震災後西日暮里に移転）の校舎跡地にて成立商業学校が創立される	平成8(1996)年3月	商業科の募集を停止し、普通科にコース制を導入
昭和2(1927)年4月	神田鈴木町（現在の神田駿河台付近）に移転	平成9(1997)年10月	埼玉県北葛飾郡鷺宮町（現久喜市）に総合グラウンド完成
昭和6(1931)年4月	現校地に移転	平成16(2004)年4月	男女共学になり、校名を成立学園高等学校と改称
昭和23(1948)年3月	学制改革により、成立商業高等学校となる	平成19(2007)年4月	類型制を導入
昭和26(1951)年3月	学校法人として認可を受ける	平成22(2010)年4月	成立学園中学校が開校
昭和47(1972)年4月	普通科を設置し、成立高等学校と改称	平成24(2012)年4月	高等学校のコース・クラス編成を変更
			2コース5クラス制導入
		令和7(2025)年2月	創立100周年、中学校開校15周年を迎えます



1931年



1937年



1959年



1948年



1966年



1999年

2025

施設紹介

鷺宮総合グラウンド



全面人工芝で高校屈指のスケールを誇るサッカー場。甲子園球場と同じスケールの野球場。人工芝のフットサルコートや屋内練習場。全国大会を目指すためのハイレベルな環境がそろっています。



鉄道：JR宇都宮線・東北本線「東鷺宮駅」から徒歩約10分
車：東北自動車道「久喜IC」から約10分

〒340-0205 埼玉県久喜市外野168

サッカー部専用TEL
0480-58-1559

硬式野球部専用TEL
0480-58-1822

年間行事

ANNUAL EVENTS

貴重な体験を取り入れた多彩な行事。

- | | |
|---|--|
| 4月 入学式
始業式
対面式
クラブ紹介
オリエンテーション(1年) | 11月 畑作学習(1年)
English Camp(1年)
各種体験ツアー |
| 5月 水田学習(田植え：1年)
第1回定期試験 | 12月 第4回定期試験
卒業試験(3年) |
| 6月 鷺宮祭(体育祭)
生徒総会 | 1月 卒業試験(3年)
共通テスト
共通テストリサーチ
ナショジオ発表会(1年)
スキー教室(1年アスリート)
ナショジオ発表会(1・2年) |
| 7月 第2回定期試験 | 2月 研修旅行(2年アスリート)
第5回定期試験
創立記念日(2/21) |
| 8月 クラブ合宿
勉強合宿(3年) | 3月 ホームステイ(1年選択制)
OB・OGガイダンス
(2・3年、合格体験談)
卒業式
修了式 |
| 9月 水田学習(稲刈り：1年)
成立祭(文化祭) | |
| 10月 第3回定期試験
修学旅行
(2年、2方面から選択) | |



制服紹介

SCHOOL UNIFORM

バリエーション豊富で
着心地のいい制服です。



冬服

女子スラックス

女子夏服

男子夏服

夏ボロシャツ

冬体操着

夏体操着

Message

踏み出せ、その一歩を。

成立学園中学・高等学校

理事長・校長

福田 英二

予測不可能な時代を生き抜くために、生徒たちはどのような力が必要になるのかを成立学園では真剣に考えています。「成立メソッド」(成立学園の学び)の核となる学びのコンセプト、「見える学力」「見えない学力」。これらの学力を育成するための根幹に必要なものは、生徒一人ひとりの内なる多様な「好奇心」のきっかけ作りをすることに他なりません。未知の世界に興味を持つ心、失敗を恐れずやってみようとするチャレンジスピリッツ、自分の興味を深く掘り下げていく探究心。成立学園では、それらを養うための機会を、そして、勇気を持って一歩を踏み出す行動力を独自のプログラムによって育てていきます。

成立学園は2025年に創立100周年を迎えます。これまでも、時代に即した教育を推進し邁進してまいりましたが、世界が大きく変化している今、本校も例外なく変化し進化し続けてまいります。

オールマイティーでなくていい。生涯をかけて活かせる自分の能力を見つけて、未知なる社会で活躍できる生徒を、次の100年に向けて育ててまいります。